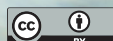




Department of
Education

Shaping the future

Hello Kindergarten (こんにちは、幼稚園)



謝辞

私たちは、私たちの児童が生活し教育を受ける西オーストラリア州全土の古くからの土地と水の守り主たちに感謝し敬意を払います。

私たちは、高齢者、両親、家族とコミュニティがその子供たちの第一の教育者であることを理解しています。また、アボリジニの子供たちが教室にもたらす文化と強みを認識し、高く評価しています。アボリジニには、国、コミュニティ、言語と文化へのそのつながりの共有のほか、世代から世代へと伝承されてきた口述歴史、物語、生活体験を通じた指導と学習の長い伝統があります。

私たちは、アボリジニの子供たちが、その家庭とコミュニティから教室にもたらしてくれる学びの内容を認識し高く評価します。

「アボリジニの」という用語は、アボリジニ、オーストラリア大陸先住民、トレス海峡諸島民および先住民を意味します。個人を参照する場合、「アボリジニ」という用語を使用します。



CATHOLIC EDUCATION
WESTERN AUSTRALIA

TRIM: D22/0714308
ISBN: 9780730746713

© 西オーストラリア州
教育省 2022年

教育省
151 Royal Street
East Perth WA 6004
9264 4111
education.wa.edu.au

本資料は、依頼があれば適切な別の形式で入手できます。d



内容

幼稚園への入園は、ご両親とお子様にとって素晴らしく重要な節目となります。この小冊子は、お子様が有意義な早期学習を受けられるようにすることを目的としています。

この小冊子には、ご家族が幼稚園に通う準備をするための実用的なヒントと、お子様が学ぶ内容、そしてお子様の学習の過程でどのようにサポートできるかに関する情報が記載されています。

通園開始時期

西オーストラリア州では、州内のどこに住んでいる場合でも、全ての児童は、週当たり15時間(2週あたり30時間)、幼稚園に通園できます。幼稚園への通園は、お子様の就学前教育(学校の1年目の学年)の準備となります。

お子様は幼稚園へ入園する年の6月30日までに4歳を迎えている必要があります。つまり、子供によっては3歳で幼稚園へ入園し、通園の間に4歳になります。

お子様の誕生日の月

1月から6月

4歳

6月から12月

4歳、入園後に4歳

就学年齢計算機

education.wa.edu.au/enrolling-in-school



入園の前に

お子様の最初の教師として、親が果たす役割は重要です。児童は、就学前に多くの重要なことを学びます。

お子様の能力または発育段階にかかわらず、お子様は、入園後、幼稚園に自分が今まで学んできた内容と独自の経験を持ってきます。子供は、今まで学んできた内容を基盤として、今後の教育の過程を形成していきます。

両親や家族によっては、お子様が幼稚園に通園することを考えるだけで、圧倒されてしまうかもしれません。お子様は成長しているのです！幼稚園は、お子様が他の子供たちと楽しく遊び、自信を持って熱心な学習者となるために、多くの新しいことを学ぶ時間です。

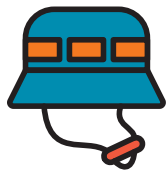
両親の熱意と励ましがあれば、お子様は幼稚園で落ち着くことができます。お子様は入園をどのように感じているのか、興奮していると同時に少し怖いのかなど、お子様と話し合ってみてください。自身の学校時代の思い出を共有することで、お子様は幼稚園への入園に関してより自信を持てるかもしれません。困難な体験をしていたとしても、新しい友達ができたとことなど、幸せな思い出の一部をお子様と共有してください。

準備

お子様が必要とするもの



バッグ



縁のある帽子



水筒



お弁当
昼食と軽食



着替え
靴下と下着を含む

他に必要なものがないか、学校またはコミュニティの幼稚園に確認してください。

教師との対面

お子様の教師と知り合いになることは重要です。教師は、その日に起きたこと幼稚園へ通い始めたお子様に関する質問に答えることができます。また、教師にとっては、親と知り合いになり、お子様が何を知ってるのかを知り、お子様に最適なサポートを提供する方法を学ぶ機会でもあります。

多くの学校では、学年が始まる前に家族向けのオリエンテーションセッションを開催しています。これは、親にとって、教師や他の家族と出会い、今年何が計画されているかを知る重要な機会です。

アボリジニとトレス海峡諸島民家系の家族は、公立学校のAboriginal and Islander Education Officers (アボリジニと諸島民教育オフィサー) から支援を受けることとなります。同様の支援が、非政府系学校でも提供される場合があります。家族は、教師と面談する際に、学校に通訳の手配を依頼することもできます。

必要な場合、英語を方言として話す家族が教師と面談する際に、学校またはコミュニティの幼稚園では通訳を手配できます。

毎日準備

着替える

お子様には制服が必要な場合とそうでない場合があります。快適さが重要です。実用的な服と適切な靴を着用させてください。散らかして遊ぶことは、幼稚園での学習の一部です。そのため、一日の終わりには、少し汚れて、絵の具や糊が服について帰宅することを予想してください。

入園前に着替えを練習することは良いアイデアです。自分で着替えることができれば、準備がより容易になります。

幼稚園で屋外で遊ぶ際には、縁のある帽子をかぶることが求められるので、お子様には、屋外では縁のある帽子をかぶるように勧めてください。

お子様の衣服、お弁当箱、縁のある帽子、バッグと靴には名札をつけてください。幼稚園には、落とし物箱があります。

幼稚園への通園

幼稚園への通園には多くの方法があります。ただし、通園方法を選ぶ際は、お子様の安全に配慮してください。



徒歩

- 道路や車の往来のそばでは手をつなぐ必要がある理由をお子様と話してください。
- 交通規則、道路標識に従い、横断に安全な場所を選ぶことで、安全な歩行者の手本を示してください。

車の運転

- 常にお子様のシートベルトをしっかり締め、承認済みチャイルドシートに常に座っているようにしてください。
- お子様ที่乗り降りするときは、縁石に近く車の往来から離れた後部座席のドアを使用することを勧めます。

自転車

- お子様が自転車用トレーラーまたはシートに座っている場合でも、ヘルメットとつま先が見えない靴を着用させてください。
- 左側通行で、接近を知らせるためにベルを使うことで、安全な自転車走行のお手本を示してください。

下車と乗車の手順の内容に関しては学校またはコミュニティの幼稚園の教師に確認してください。



学習

幼稚園では、子供たちは遊びを通じて学習します。子供たちの学習は、子供たちが家庭や他の環境で学んだことに積み重ねられます。

初期学習プログラムは、Early Years Learning Framework(初期学習枠組み)とWA Kindergarten Curriculum Guidelines(西オーストラリア州幼稚園カリキュラムガイドライン)の5つの成果により構成されています。

- 子供たちは強いアイデンティティーを持つ
- 子供たちは自分の世界につながり、貢献する
- 子供たちは強いウェルビーイングの意識を持つ
- 子供たちは自信をもち、学習者に関与する
- 子供たちは効果的に意思疎通を図る

幼稚園の教師は、学習活動を計画する際、子供たちのアイデアと遊びに反応します。

お子様は、多数の異なる学習活動を体験することになります。



塗り絵、お絵描き、切り貼り



パズルと組み立て遊び



本で学ぶ、お話と読み聞かせを聞く



話して聞く



ドレッシングアップと創作遊び



歌う、音楽を聞く、演奏する



ダンスと演劇



登る、バランスを取る、走ることで飛び跳ねること



デジタル技術を使うこと



粘土遊び、生地、砂と水で遊ぶ



他の子供たちと共同使用し、独立性を発展させる機会

お子様の学習のサポート

子供たちは、両親、家族と教師と一緒に協力したときに最も効果的に学習します。親はお子様のことを誰よりもよく知っています。お子様の関心と能力に関する情報を教師と共有することで、お子様は幼稚園を最大限に活用できます。

幼稚園プログラムに出席する児童に発達遅延または障がいを持つ子供たちが含まれています。

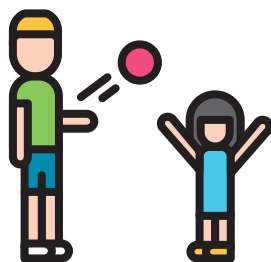
発達遅延または障がいを持つ子供たちは別個の計画とサポートを必要としているため、スタッフ、家族、およびその他の機関(治療提供者など)間での強力が有益なことがあります。

多くの幼稚園は、両親や保護者にヘルパーとしてのボランティアの機会を提供しています。ボランティアをすることで、お子様の幼稚園での体験をより深く理解することができ、他の両親と出会う機会も提供します。また、一部の幼稚園は、親たちに互いにオンライン、例えばソーシャルメディアやアプリ経由でつながることを奨励しています。

幼稚園に通うお子様をサポートする方法は多数あります。



毎日、幼稚園であったことをお子様と話します - これは、家庭と幼稚園のつながりを作り、子供たちと子供たちが何をしたかについて関心を示すのに役立ちます。



屋外、例えばで遊び場で遊ぶ-お子様がより強く自信をもって成長し、集中して問題を解決できるように脳の一部を使うのに役立ちます。



一緒に本を読む-これにより、お子様が文字が意味するものを楽しみながら学ぶことができます。これはお子様の読み書きの学習に役立ちます。



歌う、曲を作る、ダンスをする - これは、お子様の記憶力の発達と感情表現に役立ちます。



おもちゃ、砂、段ボールや天然素材を使ってものを作る - これは、お子様の器用さ、創造的であり問題を解決する能力の発達に役立ちます。



創作遊び - 他人と、共同、交代で仲良くやっていく能力の発達に役立ちます。また、子供たちは話すことや、数を数えたり、分類したりする簡単な算数を練習しています。

健康に過ごす

身体が健康であれば、お子様は毎日頑張ることができます。

睡眠

お子様には十分な睡眠を取らせてください。定期的にくつろぐ習慣と決まった就寝時間を設定しましょう。

朝食

栄養価の高い朝食を取ることは一日の活力になります。おなかかすいた状態では子供たちは学ぶことができません。

お弁当箱

お子様が好んで食べることを知っている健康的な食材をお弁当箱に詰めてください。お子様が、食べ物の包装をはがし、自分で食べることができるよう教えてください。

予防接種

幼稚園に通うためには、お子様は(年齢と身体状態の制限に応じて)最新の予防接種を受けている必要があります。予防接種の記録がなく、幼稚園の教師が支援できる場合、学校またはコミュニティの幼稚園の教師にお話しください。

トイレの練習

自分で衣服のボタンを外し、衣類を下げる、そしてボタンを止めること、トイレトペーパーを使うこと、トイレを流し、手を洗うことを全て自分自身でする練習を繰り返すことで、お子様が、自分でトイレにいけるように手伝ってあげてください。

医療

お子様にアレルギー/疾患がある場合、教師に伝え、それらを管理するための計画を導入できるようにする必要があります。

入園児の子供たちの自己管理スキルは、子供によってさまざまです。お子様の既存のスキル上に積み重ね、自立と参加を促します。

お子様が病気の時にすべきこと

私たちは、子供たちが常に健康で、可能な限り学ぶことができることを望んでいます。

お子様が病気の場合、自宅から出さないようにするか、全員の安全のために代替のケアを手配することが重要です。

病気によりお子様を自宅から出さないようにしている場合は、電話、テキストメッセージまたは電子メールで幼稚園に連絡する必要があります。

その日のうちにお子様が発病した場合、幼稚園は保護者に連絡して、お子様を家に連れて帰るよう依頼します。この理由から、

お子様の幼稚園に最新の緊急連絡先を知らせておくことが重要です。

お子様の健康に関する詳細は、WA Healthにアクセスするか、

かかりつけ医にご相談ください。

HealthyWA.wa.gov.au

お子様の1年

毎日通園することが重要です

幼稚園に定期的に通園することで、お子様は毎日学習したことを積み重ねることができます。定期的に通学する習慣を身につけることは、お子様が、将来の学習で必要とする重要なアイデアやスキルを得る機会を逃さないようにするために重要です。幼稚園の通園日を逃すことは、友達との学習や活動をする機会を逃すこととなります。

親は、以下のようにして支援できます：

- 幼稚園のことを積極的に話して、毎日喜んで通園するようにする
- 遊ぶ日を設定し、お子様が友達の輪を抜けることができるようにする
- 時間通りに幼稚園に来て、お子様を連れて帰る
- 医師、歯科医や専門医との診察の予約は、可能であれば放課後または休園日に取るようにする
- 家族との休暇は、学期中でなく休園日に取るようにする

お子様が幼稚園への通園を嫌がる場合は、お子様の教師または園長に相談する

幼稚園放課後の お子様の世話

幼稚園は通常午後3時までですが、時間は変わる場合があります。

幼稚園の開園前、放課後にお子様の保育が必要な場合は、Outside School Hours Care (OSHC: 学童保育) を利用できる場合があります。通園している学校/コミュニティの幼稚園に、その地域のOSHCに関する詳細をお問い合わせください。

子育て支援

配慮の行き届いた環境内で育てられると子供たちは丈夫に成長します。Triple (トリプル) P – Positive Parenting Program (前向き子育てプログラム) は、全ての両親を対象に、幸せで自信あふれる子供を育てるための簡単で実用的な方法を提供します。

前向きな子育てへの5つのステップ

1. 安全で面白い環境を作る
2. 前向きな学習環境を作る
3. 明確な規律を使う
4. 現実的な期待を持つ
5. 親として自分の健康に気を配る

無料のTriple Pセミナーへの登録に関しては、幼稚園に尋ねるか、詳細は以下にアクセスしてください。
triple-parenting.net.au/wa



質問に答えてくれる正しい人物を見つける

お子様の幼稚園での経験に関して質問がある場合は、教師に尋ねることから始めてください。園長も、幼稚園プログラム、お子様またはスタッフに関して親からの質問や懸念に対処できます。

能力や発育段階に関わらず、全ての子供たちは、独自の強み、関心と学習する能力を備えています。両親または介護者として、あなたはお子様は誰よりも優れていることを知っており、お子様の強みとニーズに関する知識を共有することは、お子様が幼稚園にうまく参加するために役立ちます。

子供とその家族の文化的小および言語的背景は、高く評価され、敬意を払われるものです。第一言語の能力は、一般的な学習と、多言語または方言の学習をサポートするもので、従って、自宅で話す言語を維持することが重要です。お子様が家庭で英語以外の別の言語を話している場合、そのことを教師に伝え、お子様のニーズが満たされるようにすることが重要です。

親が別の言語を話し、英語が流暢でない場合、お子様の教師にお子様の進捗について話し合う面談で通訳の手配を依頼できます。面談で教師に質問し、懸念事項を共有してください。多くの学校では、多数の言語に翻訳された幅広い文書を用意しています。通園している学校のWebサイトを確認するか、学校/コミュニティの幼稚園にお尋ねください。

役立つWebサイト

Department of Education WA (西オーストラリア州教育省)
education.wa.edu.au

AISWA - Association of Independent Schools of Western Australia (西オーストラリア州独立系学校連盟)
ais.wa.edu.au

CEWA - Catholic Education (カトリック教育) WA (西オーストラリア州)
cewa.edu.au

Community Kindergartens (幼稚園コミュニティ)
communitykindys.org.au

HealthyWA – Childhood immunisation schedule (子供の定期予防接種)
healthywa.wa.gov.au/Articles/A_E/Childhood-immunisation-schedule

Triple (トリプル) P – Positive Parenting Program (前向き子育てプログラム)
triplep-parenting.net.au/au-uken/find-help/triple-p-parenting-in-western-australia

Child and Adolescent Health Service (児童・思春期の医療サービス)
cahs.health.wa.gov.au

Raising Children Network (子育てネットワーク)
raisingchildren.net.au

Reimagine Australia (発達遅延または障がいを持つ子供向けサポート)
reimagine.org.au

Early Years Learning Framework (初期学習枠組み)
acecqa.gov.au/sites/default/files/2020-05/belonging_being_and_becoming_the_early_years_learning_framework_for_australia.pdf

Kindergarten Curriculum Guidelines (幼稚園カリキュラムガイドライン)
k10outline.scsa.wa.edu.au/media/documents/outline_downloads/Western-Australian-Kindergarten-Curriculum-Guidelines-pdf.pdf